

2017年3月15日  
JR東日本 仙台支社

「がんばります！気仙沼復興産直市2017」の開催について

- JR東日本仙台支社では、東日本大震災以降、地域の復興支援を目的としたイベントを継続して取り組んでいます。
- 今回、2017年3月19日（日）から3日間、「がんばります！気仙沼復興産直市2017」を仙台駅2階ステンドグラス前及び仙台駅東西自由通路「杜の陽だまりガレリア」にて開催します。
- ステンドグラス前では、気仙沼市の海産物を中心とした物産品の販売と「大谷（おおや）大漁唄い込み保存会」による郷土芸能の演舞、観光名所などの写真パネル展示及び観光PRなど、地域の元気と魅力を発信します。
- 東西自由通路「杜の陽だまりガレリア」では、2017年3月19日（日）に抽選会による賞品プレゼントなどのオープニングセレモニーを行います。

- 1 開催日時 2017年3月19日（日）～3月21日（火）  
10:00～20:00 ※3月21日（火）は19:00まで
- 2 開催場所 仙台駅2階ステンドグラス前・仙台駅東西自由通路「杜の陽だまりガレリア」
- 3 主催 気仙沼市・三陸気仙沼の物産展実行委員会・東日本旅客鉄道株式会社仙台支社
- 4 内容

■ ステンドグラス前

- (1) 催事販売 海産物、加工食品、雑貨など11社約250品目
- (2) 観光PR 観光パンフレットの配布や観光名所などの写真パネルの展示
- (3) イベント 3月19日（日）限定開催

①12:00より 郷土芸能「大谷大漁唄い込み」

②13:30より 観光PR、郷土芸能、抽選会によるご当地キャラクターグッズプレゼント

《主な販売商品》



笹かまぼこの最も美味しい「焼きたて」の状態を、簡単な加熱でお召上がりいただける逸品。大ぶりの牡蠣やほやを贅沢に混ぜ込みました。

贅沢ひとり焼き 笹かまぼこ



被災地に灯りをともし、復興の礎になる想いを込めたお酒です。米の旨味がありながら後味がスッキリとした純米酒です。

特別純米酒 船尾灯（ともしび）

《前回イベントの様子》



地元大谷海岸の風物詩であり、祝い唄として婚礼や上棟式などに披露されています。マグロの漁獲シーンから入港を待つ人々の踊りなど、細やかな芸が特徴です。

大谷大漁唄い込み

■ 東西自由通路「杜の陽だまりガレリア」

- (1) 日時 2017年3月19日（日）10:00より
- (2) オープニングセレモニー 主催者ご挨拶、抽選会によるご当地キャラクターグッズプレゼントなど